

11月

はパープルリボン（膵臓がん啓発）月間です。

膵臓がんは進行が早く早期発見が難しいがんの一つです。胃もたれや、食欲がないなどの症状があれば、早めに専門医を受診しましょう。



町HP

脂肪を燃やせ！
筋力アップ講座



申し込みはコチラから

血管年齢・ベジチェック（野菜の摂取量）、AI 姿勢分析による測定、生活習慣病のミニ講座、サーキットトレーニング（有酸素）と筋トレを交互に行う 3 日間コースの講座です。

▶ **日程**：12/16 (火)、25 (木)、1/14 (水) 10:00 ~ 11:45
▶ **場所**：中央公民館
▶ **対象**：町内在住の 20 歳以上の人 ▶ **定員**：50 人
▶ **申込み**：12/4 (木)までに電話・FAX・下記二次元コードで①筋力アップ講座②氏名③生年月日④住所⑤電話番号⑥身長⑦体重⑧運動習慣の有無⑨講座で知りたいこと⑩10月コース参加の有無を伝えて申し込み。

男性のHPVワクチン (9価)
任意接種費用助成制度



申し込みはコチラから

HPV（ヒトパピローマウイルス）は、肛門がんや尖圭コンジローマ、子宮頸がん等の病気の原因となるウイルスです。現在、男性が HPV ワクチンを接種する場合は任意接種となり、全額自己負担となるため高額な接種費用（1 回 3 万円程度）がかかります。町では、令和 7 年 11 月 1 日から男性の HPV ワクチン（9 価）の任意接種について接種費用の助成を開始します。

▶ **対象者**：接種日時点で三芳町に住民登録のある小学校 6 年生～高校 1 年生相当の男性
▶ **対象ワクチン**：9 価 HPV ワクチン
▶ **助成回数**：ひとりにつき 3 回（接種完了）まで。 ※ 1 回 30,000 円を上限

助成制度

事前に申請した上で、三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関で予防接種依頼書を持参し、接種した場合に該当になります。必ず、健康増進課までお問合せ下さい。

ケアラー
月間特集

埼玉県ケアラー月間



介護に関する相談窓口

町には介護をする人（ケアラー）同士がお互いの悩みを打ち明け、共感し合い、体験によって得た情報を交換する場や介護者同士が集える場所があります。一人で抱え込まず、まずはご相談ください。

① **介護について学ぶ（介護教室）**

埼玉セントラル病院院長による介護に役立つ記憶と認知機能の話を行います。

▶ **日時**：11/19 (水) 13:30 ~ 15:30
▶ **場所**：中央公民館ホール
▶ **申込み**：下記窓口に電話で申し込み。
申込み先：地域包括支援センター埼玉セントラル ☎ 274-2080

申込みは中央図書館へ。

冬のぐりぐらお楽しみ会

読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど。楽しく本を紹介。

▶ **日程**：12/7 (日)

2 ~ 4 歳の部（保護者同伴）
10:10 ~ 10:40（受付 10:00 ~）
5 歳～小学生の部
11:10 ~ 12:00（受付 11:00 ~）

▶ **会場**：中央図書館 視聴覚室
▶ **定員**：各回 40 人
▶ **申込み**：11/5 (水) 10:00 から受付開始。※図書館 HP・電話可

EVENT

図書館リサイクルまつり（申込み不要）

図書館で不要になった本を無償で提供します。

▶ **日時**：12/20 (土) ~ 25 (木) 10:00 ~ 17:30
▶ **日場所**：中央図書館 視聴覚室
※持ち帰りの袋などは各自ご持参ください。



図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00 ~ 19:00（土・日・祝 18:00 まで）
休館日 / 毎週月曜日・月末（土・日除く）
竹間沢分館 ☎ 274-1722
開館時間 / 11:00 ~ 18:00 休館日 / 毎週月曜日・月末（土・日除く）
配本所（中央公民館内） ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00 ~ 22:00
※公民館の休館に準ずる
休館日 / 原則第 1 月曜日（中央公民館休館日）

『難民・移民』にまつわる本別置紹介中

一般書

『難民・移民のわたしたち
これからの「共生」ガイド』

雨宮処凛／著
河出書房新社
2024 年 8 月発行
329 アマ



いろいろな事情を抱えて日本に逃れた外国人とその子ども、そして彼らと共に生きる道を模索する支援者たちの切実な声を通して、難民・移民の実態を紹介する。日本の難民認定率はわずか 2.2%。在留資格がないことで人権さえ保障されない彼らの現状を知る入門書。

みよし
歴史
探訪

れきしとくらし 第四十三回 浅間後遺跡

せんげんあと 浅間後遺跡

問 文化財保護課 ☎ 258-6655

浅間後遺跡は、藤久保地区でも富士見市境にある小字富士塚に広がる遺跡です。このあたりは通称権平川と呼ばれる小河川の流れる谷状の地形となっており、浅間後遺跡はこの谷の谷頭に位置しています。遺跡名の「浅間後」とはこの遺跡に近接して今も鎮座する「浅間神社」に由来する地名から取られた名称です。かつて、この浅間神社は 15m もの高塚に祀られ、塚の麓からは権平川の水源となる湧水も流れ出ていたといわれています。この浅間神社や浅間後遺跡の周辺は、早くから住宅開発が進んだため、高塚は失われ、昔の面影もなくなっていました。

浅間後遺跡は、試掘確認調査を含めるとこれまでに 10 回調査されており、旧石器時代・縄文時代・平安時代の複合遺跡として捉えられます。

旧石器時代の遺構は、平成 3 年の発掘調査で、約 2 万年前の石器集中（石器づくりの跡 2 か所、礫

群 2 か所、炭化物の集中 1 か所が確認されています。石器集中は 3m ~ 4m の範囲に集中し、いずれも石器の点数は 20 点ほど出土しました。出土した石器のうちツール（道具）として確認できたのはスクレイパー（搔器・削器）のみで、その他の種類は確認できていません。おそらく、狩猟で得た獲物を解体して、礫群で石焼バーベキューのような調理をした後、まだ使用する他の狩猟具を携えて、次の狩場へと移動していったのでしょう。

縄文時代・平安時代の遺物は、昭和 55 年に行われた発掘調査にて、縄文土器の土器片、平安時代の須恵器片が出土していますが、遺構は確認されませんでした。これまでの調査範囲が限られているため、今後の調査により詳細が解明されるときが来るかもしれません。



↑「出土した石器」

▼ 休日・夜間・救急病院

施設名	休日急患診療所	イムス富士見総合病院（入院等が必要な救急小児）
所在地	☎ 264-9592（ふじみ野市駒林元町 3-1-20）	☎ 251-3060（富士見市鶴馬 1967-1）
診療日	日曜・祝日・年末年始	月・木曜
診療時間	9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 16:00/19:00 ~ 21:00	月・木が平日▶ 18:00 ~ 翌 8:00/ 月・木が祝日▶ 8:00 ~ 翌 8:00

▼ 救急病院

イムス三芳総合病院	ふじみの救急病院	三芳野病院
☎ 258-2323（藤久保 974-3）	☎ 274-7666（北永井 997-5）	☎ 259-3333（北永井 890-6）

24 困ったときの医療機関案内
24 時間体制で受付中

▶ 埼玉県救急電話 ☎ # 7119（IP 電話は 048-824-4199）
▶ 埼玉県 AI 救急相談（チャット形式。右記二次元コードから）▶▶



◀ 24 時間対応
県 AI 救急相談は
ここからアクセス

25 MIYOSHI

MIYOSHI 24